

平成27年4月23日

都内私立中学高等学校
校 長
国 語 科 教 諭 殿
関 係 教 職 員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会 長 近 藤 彰 郎
東京私学教育研究所所長 清 水 哲 雄
文系教科研究会委員長 畑 澤 正 一
(共催：公益財団法人東京私学財団)

文系教科研究会（国語）「講演会」のご案内 —— 生徒中心の古典の授業 ——

平成27年度文系教科研究会（国語）第1回「講演会」のご案内をいたします。

今回は、講師に武蔵野大学大学院教授の川村裕子先生をお迎えし、「生徒中心の古典の授業」という演題でご講演いただきます。

川村先生は、『蜻蛉日記』をはじめとする平安女流日記文学や日本文化史に係る研究をご専門とされ、その成果を大学教育の場で、日々、学生に平易なことばで説きつづける一方で、多くのご著書や共編著、市民講座や中高生向けの講座などをとおして、長きにわたり古典文学の普及に精力的に取り組んでいらっしゃいます。

今回のご講演では、先生ご自身も模索してこられた、生徒が自主的・主体的に取り組む授業の方法についてお話しいただきます。とかく文法や語義の説明に終始し、それらを真剣に説けば説くほど生徒たちが辟易し、およそ古典文学の本質からは遠ざかってしまうという矛盾に陥りがちな古典の授業の場に、いかに生徒を呼び戻すか、また、そのような場ではどのような問題意識を生徒たちに投げかけたらよいのか、といった、私たちにとっての命題を解く鍵やヒントを与えてくださることと思います。

先生のお話を聴くことができる貴重な機会です。校務多忙の時期とは存じますが、万障お繰り合わせのうえ、奮って参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 平成27年6月26日（金）18：00～20：00 ※受付開始17：30より
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷（私学会館） 千代田区九段北4-2-25 Tel. 03(3261)9921（代）
※ 裏面の案内図をご参照ください。
3. 講 師 武蔵野大学大学院文学研究科 教授 かわ むら ゆう こ 川 村 裕 子 先生

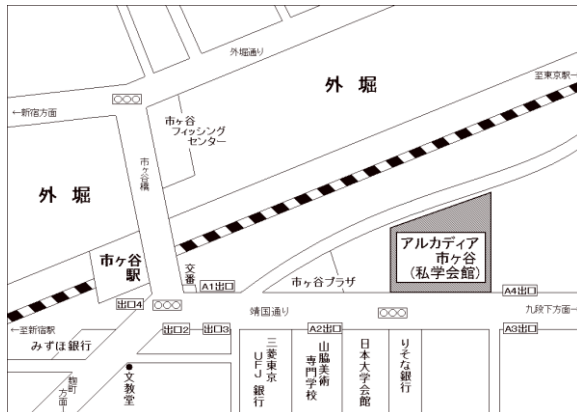
【プロフィール】

1956年東京都生まれ。立教大学大学院博士課程後期課程修了。博士（文学）。活水女子大学、新潟産業大学を経て2010年に武蔵野大学文学部教授、2014年より現職。著書に、『蜻蛉日記の表現と和歌』『王朝文学の光芒』（以上、笠間書院）、『新版 蜻蛉日記Ⅰ（上巻・中巻）』『新版 蜻蛉日記Ⅱ（下巻）』『ビキナーズ・クラシックス日本の古典 更級日記』『同 和泉式部日記』（以上、角川ソフィア文庫）のほか、岡山県立高校の入試に出題された『王朝生活の基礎知識—古典の中の女性たち』（角川選書）、早稲田大学商学部や東京都立高校の入試の出典となった『王朝の恋の手紙たち』（角川選書）など多数。




4. 参加費 **無料** (当協会会員各校の拠出金と東京都私学財団からの補助金で運営しております)
5. 定員 **80名** (申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります)
6. 運営委員 **金井 利浩** (中央大学附属中学校・高等学校)
7. 申込方法 **6月19日(金)** までに下記宛 Web もしくは FAX にてお申し込みください。

URL [http:// k.tokyoshigaku.com](http://k.tokyoshigaku.com)

東京私学教育研究所 文系教科研究会 (国語) 担当：岡沢・松田
 TEL 03-3263-0544 FAX 03-3263-0560



■ 交通のご案内

-  地下鉄 有楽町線・南北線
市ヶ谷駅 (1またはA1) 出口
 -  地下鉄 新宿線
市ヶ谷駅 (A4またはA1) 出口
 -  JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅
- 上記改札・出口から徒歩約2分

切り取らずにそのままFAXしてください。送り状は不要です。

文系教科研究会 (国語) 「講演会」参加申込書 [6月26日(金) 実施]

学 校 名	氏 名 (ふりがな)

上記の通り参加申し込みいたします。

東京私学教育研究所 御中

平成27年 月 日

校 長 ⑨

※ FAX 受理、受付完了等の連絡は省略いたします。(本申込書を未
 申込確認が必要な方は、下記にご記入ください。後日、申込書受理書をFAXでお送りします。)

・希望する

理由等	FAX 番号：
-----	---------